

前期

28.8.18

平成29年度

高度学校教育実践専攻教員養成特別コース

試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙1枚，問題用紙2枚，解答用紙3枚があるかどうかを確認のこと。
2. 問題1，2に全て解答すること。
3. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
4. 解答が解答用紙の表面に書ききれない場合は裏面につづけて記入すること。
5. 試験終了後は，解答用紙のみを回収するので，解答用紙以外は持ち帰ること。

高度学校教育実践専攻教員養成特別コース試験問題

問題用紙全2枚（その1）

問題 1

下の資料を読んで、次の問いに答えなさい。

問 1

下線部「こういった議論の形にも日本人は少し苦手だ。」について、筆者がそのように考える理由を2つ述べなさい。

問 2

筆者のいう「対話の基礎体力」をつけるために、あなたは学校教育においてどのような取り組みができると考えますか。志望する校種を示した上で、具体的な取り組みとその効果について述べなさい。

高度学校教育実践専攻教員養成特別コース試験問題

問題用紙全2枚（その2）

問題2

次の文は、平成24年8月28日に出席された中央教育審議会答申『教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について』の一部です。これを読んで、下の問いに答えなさい。

著作権の関係により掲載いたしません

問

下線部に示されているねらいに対して、「様々な言語活動や協働的な学習活動」にはどのような意義があるか考えるか述べなさい。